

松本市地域自治支援交付金 地域づくり推進事業  
事業報告書(抜粋)

申請者 寿地区地域づくり協議会

1 交付決定額	I	金	800,000円
---------	---	---	----------

2 本年度実績の報告

① 本年度の交付金事業の報告

① 事業名:寿地区地域づくり協議会事業				
実施主体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実施場所	寿地区内			
事業概要	<p>1 地域づくり協議会の各会議開催、協議会運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議資料、通知作成</li> <li>・総会 1回</li> <li>・推進会議 4回</li> <li>・専門部会 4回</li> <li>・部長会議 7回</li> <li>・小委員会 8回</li> </ul> <p>2 地域づくり学習会(令和5年6月7日) 笑いで元気を出そう!～地域づくりについて楽しみながら考えてみませんか～ 講師 和泉家志ん治 師匠</p> <p>3 プロジェクトチームによる活動(毎月1回、プロジェクト会議開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門部会の委員が部会横断的に課題解決に向けて調査研究 (「生活支援体制整備チーム」、「交通弱者対策チーム」の2チーム)</li> <li>・「ぐるっとまつもと」「のるーと松本」の利用促進・周知活動</li> </ul>			
地域づくりの成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民主体の協議の場、検討の場を確保することで、住民主体の地域づくりの推進につながった。</li> <li>・地域づくり学習会では、地域づくりについて楽しみながら考えてもらえるよう、落語家の和泉家志ん治師匠より講演いただき好評を得たため、9月に開催した地元サポーター養成講座でも講演をお願いした。</li> <li>・プロジェクトチームでの「生活支援体制整備」の取り組みにより、「ことぶきサポート(有償ボランティア事業)」が安定して事業実施できた。</li> <li>・プロジェクトチームでの「交通弱者対策」の取り組みにより、「のるーと松本」の乗車体験会を町会ごとに実施し、高齢者に対して専用アプリの登録等、きめ細かくサポートすることができた。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い方の意見などを聞く機会をもうけること。</li> <li>・アンケートを行うなど、多くの方の意見を聞く機会をもうけること。</li> </ul>			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	522,125円	522,125円	円	円

a:本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b:前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c:この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名:ことぶきサポート				
実施主体	ことぶきサポート推進協議会、寿地区地域づくり協議会、寿地区社会福祉協議会			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実施場所	寿地区内			
事業概要	<p>地域の皆さんの中で支援できる方に協力会員として登録いただき、支援を必要とする方(利用会員)にちょっとした困りごとの支援を有償で行う事業。支援内容は、ごみ出し・草取り・雪かき。</p> <p>1 協力会員、利用会員の数(令和6年3月31日現在)  協力会員 46名(うち中高生8名)  利用会員 45名</p> <p>2 活動実績(令和5年4月1日～令和6年3月31日)  ごみ出し 753回  草取り 23件  雪かき 22件</p> <p>3 地元サポーター養成講座 9月29日(昼の部・参加者37名、夜の部・参加者37名)</p> <p>4 協力会員交流会 7月1日(参加者31名)</p>			
地域づくりの成果・効果	寿地区の地域づくりビジョン「全ての住民が、安心して安全に、いきいき暮らせる、寿らしい住みよい地域の構築」の一助となった。			
課題	・新たな協力会員(担い手)発掘のための周知 ・支援を必要とする方が気軽に申し込める地域の雰囲気づくり及び周知 ・草取り、雪かき支援に対する利用会員の希望と、支援の限度			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	633,191円	20,000円	円	613,191円

③ 事業名:「寿・地域づくりを語る会」				
実施主体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和6年3月6日			
実施場所	寿公民館			
事業概要	<p>寿地区の地域づくりの取組みを地区住民に報告するため「寿・地域づくりを語る会」を開催</p> <p>・専門部会及びプロジェクトチームの活動や地域の活動事例を報告</p> <p>・協議会の活動内容等をまとめた冊子「寿・地域づくりを語る会」の発行</p> <p>・第2部として、松本市社会福祉協議会より、「災害時に生きる地域力」(事前の準備と日頃の助け合い)についての講演を実施</p>			
地域づくりの成果・効果	<p>・「寿・地域づくりを語る会」の冊子を発行することにより、今年度の活動内容や、今後の活動目標などを共有することができた。</p> <p>・能登半島地震の発生により高まった危機感に対し、自助・共助(近助)・公助の役割や大切さについて、再認識できた。</p>			
課題				
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	95,700円	95,700円	円	円

④ 事業名： 広報活動事業				
実施主体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実施場所	寿地区内			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の活動を地区住民に広く知ってもらうため、「地域づくりだより」を作成</li> <li>・年3回発行(全戸配布)</li> <li>・編集委員会3回開催</li> </ul>			
地域づくりの成果・効果	・住民(委員)が主体的に編集に携わり情報発信したことにより、地区住民に協議会の活動をより身近に感じてもらうことができた。			
課題				
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	115,500円	115,500円	円	円

決算額(計) (①+②+③+④)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	1,366,516円	753,325円	円	613,191円

A:各事業のaの合計額

B:各事業のbの合計額

C:各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名: 寿地区災害対策及び寿地区福祉ひろば開設20周年記念誌発行資金積立事業						
積立目的	災害対策及び寿地区福祉ひろば開設20周年記念誌発行費用に充当する					
積立期間	平成27年度から令和4年度まで (積立期間終了)					
積立ての目標金額	780,000円					
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計		
	前年度までの積立経過	1年目	120,000円	円	120,000円	
		2年目	100,000円	円	220,000円	
		3年目	80,000円	円	300,000円	
		4年目	180,000円	円	480,000円	
		5年目	円	260,000円	220,000円	
		6年目	円	円	220,000円	
		7年目	200,000円		420,000円	
		8年目	100,000円	円	520,000円	
	本年度の積立実績	D	円	E	円	F
合計額		780,000円	260,000円			
本年度積立金を充当して実施した事業の概要						
実施主体						
実施日(期間)						
実施場所						
事業概要						
地域づくりの成果・効果						
決算額	E+G	財源内訳				
		E	G			
E: 充当した積立金の額 G: その他の財源の額						
充当後の積立事業取扱方針						
積立継続( 年度まで)・廃止						
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法						

E: 充当した積立金の額  
G: その他の財源の額

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	46,675円
-------	---	---------

[参考] 繰越上限額 = 地域づくり推進事業分予算額の10分の2

3 添付書類

- 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- 積立をおこなった場合は、松本市地域自治支援交付金積立承認通知書の写し